令和３(2021)年度

文学部
学校推薦型選抜（公募制）

学生募集要項

哲　学　科

史　学　科

英語英米文化学科

ドイツ語圏文化学科

フランス語圏文化学科

教育学科

新型コロナウイルス感染拡大の情勢により、本要項の記載内容は変更（日程の場合は延期または中止）となる場合があります。最新の情報は本学入試情報ホームページ（https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/）の「コロナウイルスの影響による2021年度入学者選抜実施状況について」にてお知らせしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）にご確認ください。
要項の赤字記載部分は今年度限りの対応です。2022年度以降はこの限りではありませんのでご注意ください。

学習院大学

― 目　　次 ―

1 アドミッションポリシー…… 2

2 趣　　旨…… 5

3 募集人員…… 6

4 出願資格…… 6

5 出願手続…… 7

6 選　　考…… 8

7 合格発表…… 9

8 入学手続…… 10

9 参考：2020 年度学習院大学入学者納付金 …… 11

10 過去 3 年間の志願者・合格者数 …… 12

11 小論文の準備のために …… 12

12 教育学科　内容と準備 …… 13

13 入学検定料の返還について …… 14

14 在留資格の取得について …… 14

15 構内案内図 …… 15

16 Web 出願のご案内 …… 16

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日などの個人情報は、「入学試験の実施」「合格発表」「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、学習院大学における「入学者選抜方法の検討」「教育改善のための調査・研究」「大学の管理運営 (各種調査・分析、事業企画)」「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

2021 年度　学習院大学　文学部学校推薦型選抜（公募制）
学 生 募 集 要 項

学習院大学　アドミッション・ポリシー

学習院大学は、大学全体の理念・目的を、以下のとおり定めています。

「学習院大学は、精深な学術の理論と応用とを研究教授し、高潔な人格及び確乎とした識見並びに健全で豊かな思想感情を有する、文化の創造発展と人類の福祉に貢献する人材を育成することを目的とする。」

これを具現化するために、全ての学部・学科、研究科・専攻において、教育研究上の目的及び教学に関わる3つの方針（卒業認定・学位授与の方針：ディプロマ・ポリシー、教育課程編成・実施の方針：カリキュラム・ポリシー、入学者受入れの方針：アドミッション・ポリシー）を、別に定めています。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、学習院大学ホームページをご覧ください。
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/introduction/policy/edu_policy.html

1　アドミッション・ポリシー

学習院大学では、卒業認定･学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成･実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

文学部

文学部では、卒業認定･学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成･実施の方針（カリキュラム･ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識･能力や目的意識･意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

哲学科

哲学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 自身の見地から物事を論理的に考え、その内容、課程、結果などを的確に表現し、伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

3. 哲学・思想史と美学・美術史の諸問題に、授業内容の修得にとどまらず、自発的に関心を持ち、その関心をより深めるために学問、調査、研究を行う意欲がある。

史学科

史学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 先入観なく、人間社会の多様なあり方を認識し、あくまで証拠（史資料）に基づいて合理的に判断し、その結果を論理的に説明できる。
3. 社会で起こっている諸現象に対して、日常的に証拠を考えたり、その現象が起こる理由や影響を考えたりする習慣を高校生らしい感性で身につけている。

（関心・意欲・態度）

4. 自らの研究課題を見つけるため、高等学校の授業の他、自発的な読書や博物館等の見学、ボランティアなどの課外活動を積極的に行い、過去の歴史的社会のみならず、現代社会の諸現象への問題意識を持っている。

英語英米文化学科

英語英米文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な社会問題に対して主体的に関心を持ち、知識や情報を基に論理的に考え、その判断を具体的に表現できる。

（関心・意欲・態度）

3. 英語スキルに関して強い向上心を持つとともに、英語圏社会・文化と関わる領域で卒業後の希望・進路に合わせて具体的な目標を定め、持続的・継続的にトレーニングを実行できる。

ドイツ語圏文化学科

ドイツ語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 現代社会において身近に見られる言語・文化に関係する事柄や社会的問題について関心を持ち、情報を積極的に求め、自分なりの思考を展開することができる。
3. 与えられた情報の内容の概略を適切にまとめ、それに対する自らの考えを明確に筋道をたてて説明することができる。

（関心・意欲・態度）

4. ドイツ語圏の言語・文化・社会事情について強い関心を持ち、さらにヨーロッパや世界情勢と関連させて考えようとする意欲がある。
5. 他者の意見に耳を傾け、積極的にコミュニケーションをとる姿勢がある。

フランス語圏文化学科

フランス語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 高等学校の国語、とくに現代文において、文学作品に偏らず、社会・政治・哲学的内容をもった批評文を読み解き、その論の妥当性を判断し、自分の考えを言葉で表現することができる。

（関心・意欲・態度）

3. フランス語圏のみならず、広く外国の文化現象に対して好奇心を持ち、日常的な読書などを通じて、その好奇心を積極的に深める習慣を持っている。

教育学科

教育学科では、次に掲げる知識･能力や目的意識･意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、地理歴史・公民・数学について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している（一般入試コア）。
2. 高等学校までの履修内容のうち、外国語、数学、理科について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している（一般入試プラス）。
3. 学校教育を中心とした教育的事象に強い関心を持ち、教育学科で学ぶために必要な高等学校卒業相当の知識を有している（学校推薦型選抜（指定校・公募制）及び内部進学）。
4. 高等学校までの履修内容のうち、国語、英語、地理歴史・公民、数学、理科について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している（共通テスト）。

（思考・判断・表現）

5. 事象を多角的に考察し、的確に判断し、自分の考えを他者に明確に伝えることができる能力を有している。

（関心・意欲・態度）

6. 教育や社会に対する知的好奇心があり、将来教育活動に関して取り組もうとする意欲と、他者と積極的に協働しながら問題解決しようとする態度を有している。

入学者選抜ごとの評価項目

文学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。
※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（プラス試験） ※心理、教育学科のみ実施	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	◎	◎		
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	推薦書	○		○	
	志望理由（志願票裏面）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	英語資格・検定試験 ※英語英米文化学科のみ	◎			
	面接試問 ※英語英米文化学科以外で実施	○	◎	◎	
学校推薦型選抜（公募制）	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	推薦書	○		○	
	志願理由書	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	小論文	○	◎		
	口頭諮問	○	◎	◎	
「外国高等学校出身者」および「海外帰国生徒」対象入学	志願票②（本学で何を学びたいのか、海外生活で何を得たのか等）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性、海外での学習成果などを見る
	日本の高等学校の調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	外国学校の成績証明書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	資格証書	◎			
	外国語	◎	◎		
	日本語	◎	◎		
	小論文（日本語）	○	◎		
	面接（日本語）	○	◎	◎	
外国人留学生入学試験	志願票（志望理由、学習計画等）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	
編入学	志望理由（志願票裏面）	◎	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	外国語に関する既取得資格等記入票	◎			
	現在（2年次）履修中の科目記入票	◎			
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	

2 趣　旨

本学文学部では、哲学科・史学科・英語英米文化学科・ドイツ語圏文化学科・フランス語圏文化学科・教育学科で勉学することを強く志望する者に対して、学校推薦型選抜（公募制）を実施します。この制度は、学力試験のみによっては評価しがたい資質・能力を主に調査書や志願理由書などの資料によって判断するとともに、小論文や面接によって学科の特質への適応性を判定し、各学科にふさわしい学生を選抜するものです。

全国の高等学校から幅広く人材を募り、1校あたりの推薦人数は制限しません。

3 募集人員

学　部	学　科	募集人員
文　学　部	哲　　学　　科	若　干　名
	史　　学　　科	若　干　名
	英語英米文化学科	若　干　名
	ドイツ語圏文化学科	若　干　名
	フランス語圏文化学科	若　干　名
	教　　育　　学　　科	若　干　名

4 出願資格

次の各号の要件をすべて備え、かつ学力・人物ともに優れ、高等学校長または中等教育学校長が各学科に関する適性を考慮し責任をもって推薦する者。各高等学校長または中等教育学校長が推薦できる人数は、特に制限しません。

(1) 学校教育法に基づく高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を 2021 年 3 月に卒業見込みの者。なお、日本の高等学校在学中に外国の高等学校に留学した者の場合は、日本の高等学校を 2020 年 4 月 1 日から願書提出日までに卒業、または 2021 年 3 月 31 日までに卒業見込みであること。

(2) 本学部の志望学科で学ぶことに強い意欲を持ち、合格した場合は入学することを確約できる者。

(3) 高等学校の学業成績が優秀で、高等学校 1 年から 3 年 1 学期または前期までの評定平均値が次表の範囲の者。

学　部	学　科	対象となる志願者の範囲
文　学　部	哲　　学　　科	全体の学習成績の状況が 3.8 以上
	史　　学　　科	全体の学習成績の状況が 3.8 以上
	英語英米文化学科	全体の学習成績の状況が 4.2 以上で、かつ英語の評点平均値が 4.4 以上
	ドイツ語圏文化学科	外国語の学習成績の状況が 3.8 以上
	フランス語圏文化学科	全体の学習成績の状況が 3.5 以上
	教　　育　　学　　科	Ⓐ全体の学習成績の状況が 4.1 以上 Ⓑ全体の学習成績の状況が 4.0 以上で、かつ数学及び理科の履修した全ての科目の学習成績の状況が 4.2 以上（※） 上記のⒶあるいは、Ⓑに該当する者

※「学習成績の状況」は、従来の「評定平均値」にあたります。算定にあたっては、高等学校学習指導要領における「主として専門学科において開設される各教科・科目」及び「学校設定教科・科目」についても、含めて算出してください。

※「英語」については、英語に関連する各科目の評定の平均値を算出してください。

※教育学科Ⓑの計算方法

$$\frac{\text{数学と理科の教科・科目の評定の合計数}}{\text{数学・理科の科目数}} = \text{数学及び理科の履修した全ての科目の学習成績の状況}$$

出願にあたっての注意

(1) 出願資格を満たさない者については、出願書類を受理しません。

(2) 出願後の学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。

(3) 身体に障がいを有する志願者（「学校教育法施行令」第 22 条の 3 に定める身体障がいの程度）は、受験及び修学に際して、特別な配慮を必要とすることがあるので、出願前に本学と相談してください。

(4) 出願資格及び出願書類等に疑問のある場合は、**10 月 9 日（金）～ 10 月 14 日（水）**の間に、必ず本学アドミッションセンターにお問い合わせください。また、**高等学校へ転入した場合や、高等学校在籍時において学期中に留学または休学・留年等している場合も必ずこの期間に、お問い合わせください。**
期間内に出願資格が確認されていない場合、出願が受理されないことがあります。

5 出願手続（Web 出願後、郵送による出願書類の提出が必要です）

1. 出願期間：2020 年 11 月 1 日（日）～ 11 月 4 日（水）（郵送に限ります。締切日の消印有効。）

（注）出願期間を過ぎたもの、または出願書類に不備があるものは、受理しません。

新型コロナウイルス感染拡大の情勢により、本要項の記載内容は変更（日程の場合は延期または中止）となる場合があります。最新の情報は本学入試情報ホームページ（https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/）の「コロナウイルスの影響による 2021 年度入学者選抜実施状況について」にてお知らせしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）にご確認ください。
要項の赤字記載部分は今年度限りの対応です。2022 年度以降はこの限りではありませんのでご注意ください。

2. 出願書類等

志願者は、16 頁の「Web 出願のご案内」を参照の上、下表の書類をすべて出願用封筒に入れ、所定の期間に本学アドミッションセンターへ簡易書留（かつ速達扱い）で郵送してください。**下表の書類以外の提出は、一切認めません。**

出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。なお、いったん提出された書類は、返却しません。

1. 写真　2 枚	写真は、縦 4cm ×横 3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前 3 ヶ月以内に撮影したもので受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入してください。
2. 調査書　※	在学学校長が作成したもので、厳封されたもの
3. 推薦書	本学所定の用紙 在学学校長が作成したもので、厳封されたもの
4. 志願理由書	本学所定の用紙 本学文学部各学科を志望する動機を 1200 字程度にまとめて記入してください。

※外国の高等学校に留学した者の場合、留学先の成績証明書及び在籍期間証明書を併せて提出してください。
それらの証明書を出願期間内に提出できない場合は、出願できません。なお、証明書が和文または英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

3. 入学検定料納付期間　2020 年 10 月 22 日（木）（予定）～ 11 月 4 日（水）（この期間外は取り扱いません）

4. 入学検定料　　35,000 円

入学検定料の支払い方法として、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy）、ネットバンキング（Pay-easy）、クレジットカードが選択できます。

※入学検定料の他に手数料が必要です。

いったん提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（14 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますので予めご承知おきください。

また、振込手数料については返還することができません。

5. 受　験　票

(1) 出願者には、書類を受理次第、受験票を送付します。

(2) 出願書類は、到着順に受け付けていますが、**11 月 17 日（火）**を過ぎても受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

6 選　　考

推薦書、調査書、志願理由書、小論文、面接により総合的に判定します。

1. 実施日

小論文：2020 年 11 月 21 日（土）

面　接：2020 年 11 月 21 日（土）英語英米文化学科、教育学科

22 日（日）哲学科、史学科、ドイツ語圏文化学科、フランス語圏文化学科

2. 科目及び時間（学科ごとに時間が異なりますのでご注意ください）

学科	11 月 21 日（土）	11 月 22 日（日）
哲　学　科	13：00 ～ 14：30（90 分）	面　接　※②
	小論文	
史　学　科	13：00 ～ 13：30（30 分）	
	小論文 1　※①	
	13：30 ～ 14：30（60 分）	
	小論文 2　※①	
英語英米文化学科	13：00 ～ 14：30（90 分）	
	小論文	
	15：00 ～	
	面　接　※②	
ドイツ語圏文化学科	13：00 ～ 14：30（90 分）	面　接　※②
	小論文	
フランス語圏文化学科	13：00 ～ 15：00（120 分）	
	小論文	
教　育　学　科	13：00 ～ 14：00（60 分）	
	小論文	
	14：25 ～ 15：45（80 分）	
	集団面接　※③	
	16：00 ～	
	個人面接　※②	

※① 史学科の小論文 1 と小論文 2 との間に、休憩時間はありません。

※② 面接は、各学科の研究室において行います。
各受験者の集合時刻など、日程の詳細は小論文実施の際にお知らせします。

※③ 集団面接はグループディスカッションとプレゼンテーションを含みます。

小論文について

哲　　学　　科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による）。
史　　学　　科：当日与えられる課題で小論文 1、小論文 2 を書く（日本語による）。
英語英米文化学科：当日与えられる英語の文章を読んで、それに関して小論文を書く（日本語による）。
ドイツ語圏文化学科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による）。
フランス語圏文化学科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による）。
教　育　学　科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による）。

試験会場について（構内案内図を参照）

小論文：西 2 号館
面　接：北 2 号館・各学科研究室（哲学科、史学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科、フランス語圏文化学科）
北 1 号館・教育学科研究室（教育学科）

※選考日当日の緊急連絡先：学習院大学　アドミッションセンター　電話（03)5992-1083、(03)5992-9226

受験上の注意

(1) 受験者は、必ず試験開始時刻の 20 分前までに会場に入り、自分の受験番号の席についてください。
(2) スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器は、試験場（教室）に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話･時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞄等に入っている場合は鞄ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
(3) 試験開始後 20 分以上遅刻した者の受験は、認めません。
(4) 受験票は、当日かならず携帯し、会場では机上に置いてください。
(5) 受験票以外に机上に置くことができるものは、黒鉛筆（シャープペンシル可)、ボールペン（黒・青)、鉛筆削り、プラスチック消しゴム、時計です。計算及び記憶機能付用品の持込みは、禁止します。
(6) 試験開始後 40 分間は、退室を認めません。
(7) 試験の際、不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

7 合格発表

2020 年 12 月 4 日（金）　10：00

1. アドミッションセンターホームページ（https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/）に合格者の受験番号一覧を掲載します。
   また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。
2. 合否に関する問合せには、一切応じません。

8 入学手続

「高等教育の修学支援新制度」（授業料等減免）について

学習院大学は、2019 年 9 月付で国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されました。授業料等減免に関する申請手続については入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

1. 合格者は、**2020 年 12 月 17 日（木）**までに納付金を一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で本学へ郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。
   ※入学手続書類の作成及び手続方法については、合格者に送付する「入学手続要項」に従ってください。
   出願時に高等学校等を「卒業見込」または「修了見込」で受験・合格した方で、2021 年 3 月 31 日（水）までに卒業または修了することができない方は、入学の資格が取り消されます。

2. 入学手続時納付金
   2021 年度入学者の納付金は現在未定のため、参考として次頁に 2020 年度の納付金を掲載します。なお、納付方法及び金額については、「入学手続要項」に明示します。

3. その他
   ・学校推薦型選抜（公募制）では、「高等学校長または中等教育学校長が各学科に関する適性を考慮し責任をもって推薦する者」かつ「合格した場合は入学することを確約できる者」を出願条件としています。
   ・合格後、やむを得ない事情により入学辞退を申し出る場合は、入学辞退の理由を明記した「推薦型選抜辞退願」（任意の書式）を、高等学校長から本学学長宛に提出しなければなりません。
   ・本学への入学手続を行った後、入学が不可能になり、2021 年 3 月 31 日（水）16：00 までに入学辞退を申し出た者に対しては、入学金を除く入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、アドミッションセンターへお問い合わせください。

9 参考：2020 年度学習院大学入学者納付金

（単位　円）

区分 ＼ 費目		法学部	経済学部	文学部		理学部		国際社会科学部
				哲学科・史学科 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	心理学科 教育学科	物理学科 化学科 生命科学科	数学科	国際社会科学科
入学金		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
在籍料		60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
授業料	第1期	343,000	343,000	385,000	385,000	542,000	542,000	452,500
授業料	第2期	※ 343,000	※ 343,000	※ 385,000	※ 385,000	※ 542,000	※ 542,000	※ 452,500
研究実験費		―――	―――	―――	30,000	80,000	―――	―――
施設設備費		280,000	280,000	270,000	270,000	330,000	330,000	270,000
父母会費		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
輔仁会費		6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300
学習院大学新聞代		500	500	500	500	500	500	500
学会費		2,500	―――	2,000	2,000	―――	―――	―――
1年次	入学手続時納付額	897,300	894,800	928,800	958,800	1,223,800	1,143,800	994,300
	第2期納付額	※ 343,000	※ 343,000	※ 385,000	※ 385,000	※ 542,000	※ 542,000	※ 452,500
	合計	1,240,300	1,237,800	1,313,800	1,343,800	1,765,800	1,685,800	1,446,800
2年次以降注	第1期納付額	697,300	694,800	728,800	758,800	1,023,800	943,800	794,300
	第2期納付額	343,000	343,000	385,000	385,000	542,000	542,000	452,500
	合計	1,040,300	1,037,800	1,113,800	1,143,800	1,565,800	1,485,800	1,246,800

※第2期分の振込依頼書は、9月中旬に保証人宛に送付いたします。

注意 1. 2年次以降の納付は毎年第1期分を4月、第2期分を9月の年2回に分けて行います。
なお、4月に年額を1回で納付することもできます。

2. 2020 年度入学者の納付金のうち、在籍料、授業料および施設設備費については、卒業まで同額とします。在籍料、授業料および施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。

3. 国際社会科学部は上記のほかに海外研修が必須のため、海外研修費用（往復航空運賃、現地授業料、宿泊費、企画料金等）が必要となります。おおよその金額は以下のとおりです。

- 夏・春季休業を利用した短期海外研修　：約 30 万円～ 100 万円
- 約1学期間の中期海外研修（協定外留学）：約 80 万円～ 300 万円
- 約1年間の長期海外研修（協定外留学）　：中期海外研修の2倍程度

協定留学の場合には、留学先授業料の納付が免除されることがあります。なお、中・長期留学先での学費負担がある場合、協定留学・協定外留学いずれも、留学している期間の本学の授業料と施設設備費が減免されます。

また、授業などでノート PC の利用が必須となります。ノート PC は各自で手配していただきますが、おおよその金額は約 10 万円～ 15 万円です。

参考：その他資格取得の場合の納付額（教職課程・学芸員課程）（2020 年度参考）

教職課程： 教職課程履修費　正式履修時、履修者全員　15,000 円
介護等体験費　体験年度、小学校 中学校の免許状取得希望者　10,450 円

学芸員課程： 博物館に関する科目履修費として履修開始年度 4 月に　10,000 円
博物館実習履修費として実習履修年度 4 月に　5,000 円

○上記納付金のほかに、桜友会基本会費（永年同窓会費：徴収は1回のみ）35,000 円を入学後3年目の学費第1期分にて徴収いたします。
桜友会基本会費に関するお問合せは、桜友会事務局にご照会願います。
桜友会事務局　03-3988-3288　学習院目白キャンパス内

学習院大学新入学生特別給付奨学金

本学では、新入学生の納付金負担を軽減するため、入学後に 20 万円（入学金相当額）を給付する奨学金制度を設けております。申請要件等の詳細は学生センター学生課までお問い合わせください。

寄付金

本学では、新入学生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

⑩ 過去３年間の志願者・合格者数

学部	学科	2020 年度		2019 年度		2018 年度	
		志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
文学部	哲学科	37	11	19	12	40	12
	史学科	40	10	41	9	27	12
	英語英米文化学科	20	2	14	7	15	5
	ドイツ語圏文化学科	17	6	17	5	20	4
	フランス語圏文化学科	36	5	48	14	34	17
	教育学科	12	3	9	3	11	3

⑪ 小論文の準備のために

ドイツ語圏文化学科

当日与えられる文章を読んで、課題について小論文を書くという形式で行われます。当日与えられる文章は、一般入試（国語）の長文読解程度の長さの文章（日本語）です。内容的には、専門知識を必要としない一般的なものです。

小論文で重視されるのは以下の点です。

―与えられる文章の趣旨を要約できること。

―著者の視点を踏まえた上で、自分の意見との相違ないし同意点を区別しながら、自分なりの観点を述べることができること。

―論旨が明確で、筋道の通った文章が書けること。

なお、ドイツ語圏あるいはドイツ語についての専門的な知識は問われません。むしろ現代社会の様々な問題について、自分なりの意見を持ち、それを自分の言葉で表現する力を評価することにしています。

準備としては、現代社会について広い問題意識を持ち、自分の意見を明確に表現する文章力をつけておくのがよいでしょう。そのためには、新聞記事や本を日頃からなるべく多く読んでおくこと、そして分からない用語があればその都度調べながら読むという習慣をつけておくことが重要です。

フランス語圏文化学科

出された日本語の課題について、2 時間の制限時間のなかで小論文を書いてもらいます。課題文は専門知識を必要としない一般的なもので、長いものではありません。この小論文は読解力を問うものではなく、与えられた課題に対して自分なりに深く考えているかどうかを問うものだからです。

小論文では以下のような点を重視しています。

―課題の内容を踏まえて、具体的な例を挙げながら論が展開されていること

―議論の筋道が通っており、明解な日本語で表現されていること

―独りよがりの論にならず、他人を納得させるだけの説得力を持っていること

必ずしもフランスの文化や文学と関係がなくても問題ありませんが、受験生がこれまでの人生のなかでどのような知識や教養を身につけてきたか、どれだけの精神の柔軟さや関心の広さを備えているか、という点も評価することにしています。

したがって、日頃から多様な文化・芸術に触れて旺盛な好奇心と幅広い問題意識を養うこと、さまざまな物事に対して権威を盲信することなく自分の頭で考えること、考えたことを明確に表現する文章力を読書などを通して身につけること、こういったことが小論文の準備となるでしょう。

⑫ 教育学科　内容と準備

①小論文

【内容】

当日与えられる課題の文章（図表を含む場合もある）をよく読み取った上で、課題に対して各自の考えを論理的に明確に記述することを求めます。文章の構成力や語彙力も総合的に評価します。

【小論文についてのアドバイス】

日頃から新聞や本を読んで自分の考えをまとめられるようにしておくことが有効です。論旨が明確になるように文章の構成を考えて記述できる力を身につけておくと良いでしょう。

②集団面接

【内容】

数名ずつのグループで、与えられた課題についてディスカッションを行い、その後、決められた時間内でディスカッションの内容についてプレゼンテーションをしてもらいます。ディスカッションとプレゼンテーションを通してコミュニケーション力、リーダーシップ、協調性、協働性、表現力などを総合的に評価します。なおディスカッションの課題は、教育現場や子どもに関わるものです。

【集団面接についてのアドバイス】

集団の中でお互いの意見に耳を傾けつつ自分の考えを明確に相手に伝えられる力を身につけておくことが有効です。日頃から教育や子どもに関わる問題に関心を持ち、それらについて友人や家族と話し合う中で自分の意見を分かりやすく表現する練習をしておくと良いでしょう。

③個人面接

【内容】

1 人 10 分程度。

本学科を志望する理由やめざす教員像などに関する質問への回答を基に、本学科での勉学への適性を判断します。

【個人面接についてのアドバイス】

本学科の教育方針をよく理解し、本学科での勉学を通してどのような教員を目指したいのか自分の意志を明確にしておくと良いでしょう。

⑬ 入学検定料の返還について

いったん提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。

入学検定料返還の対象となる理由

以下のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします。

1. 書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
2. 期間外振込：振込期間後に振り込まれた場合。
3. 過剰納入：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
4. 出願不受理：入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により、出願が受理されなかった。
5. その他：本学が認める特別な理由により、入学検定料返還の対象となった。

入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類を簡易書留で 2021 年 2 月末日までに郵送してください。(消印有効)

（宛先）〒 171-8588　東京都豊島区目白 1-5-1
学習院大学アドミッションセンター

※封筒の表面に 入学検定料返還願在中 と朱書きしてください。

入学検定料返還願（本学所定用紙）

「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入･捺印してください。「入学検定料返還願」は本学ホームページからダウンロードするか、アドミッションセンターまでご請求ください。

入学検定料返還願が受理されてから、指定の口座に入学検定料を振込むまで 3 週間程度時間がかかりますので予めご承知おきください。なお、振込手数料については、返還することができません。

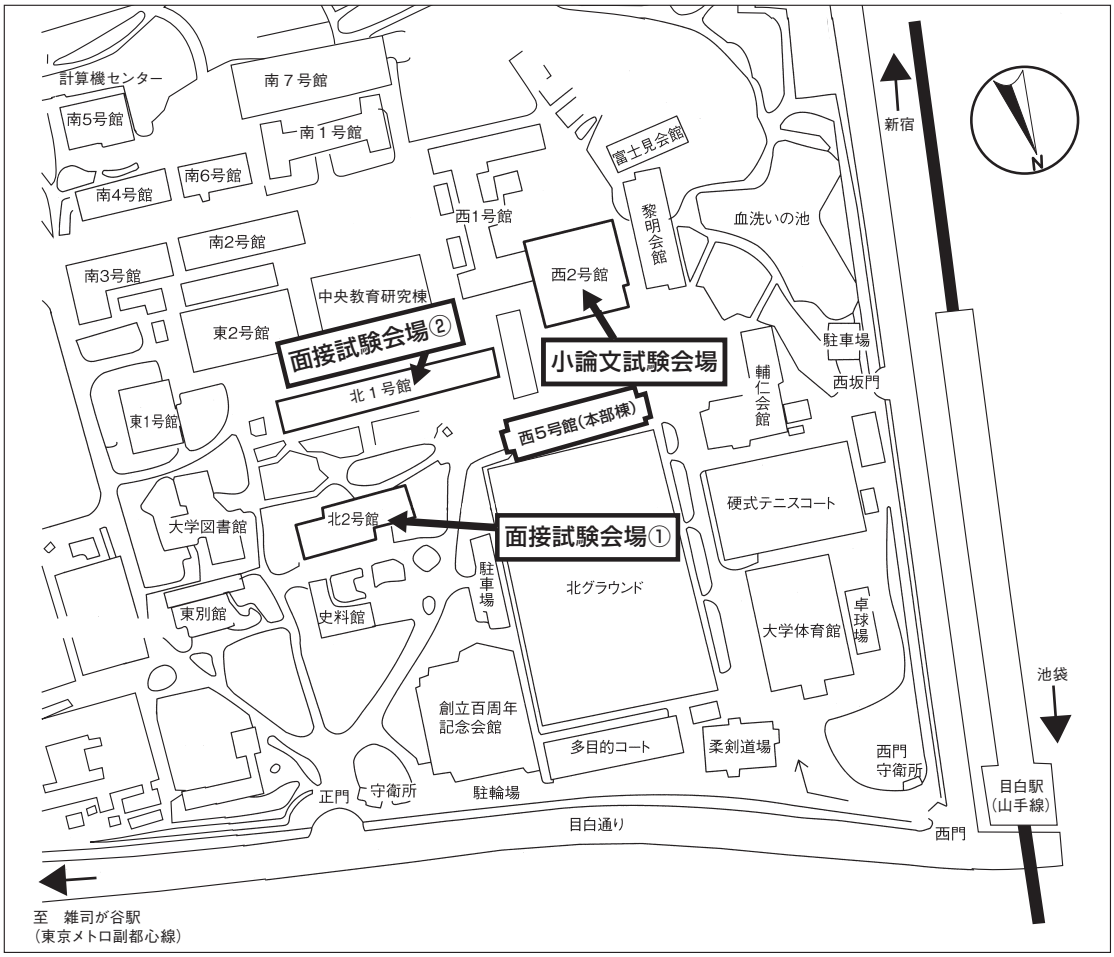
⑭ 在留資格の取得について

外国人受験生は、原則として入学前に「留学」の在留資格を取得してください。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできますが、授業料減免や奨学金受給の対象になりません（「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません）。在留資格に関する申請書類の発行および入学許可証の発行手続については、本学ホームページ（https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/immigration.html）をご確認ください。

※ 本学入学に支障のないビザ（有効期限が 2021 年 4 月 1 日以降のもの）を保有していない場合、本学での修学が不可能となります。在留資格審査は出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。また、入学辞退申込締切日時後は、いかなる理由があっても、入学手続時納付金は返還いたしません。

※ 入学手続時に日本国外に居住し在留資格を有しない者で、所定の期日までに入学諸手続を完了した者は、本学による「在留資格認定証明書」（「留学」）の代理申請を選択することができます。代理申請を選択した者は、「在留資格認定証明書」（「留学」）を大学から受領後、2021 年 3 月 31 日 16 時までに、入学後も有効な「留学」の在留資格を証明する書類（パスポートの顔写真とビザ（査証）のスタンプページのコピー）を提出する必要があります。提出できなかった場合は、本学での修学が不可能となりますのでご注意ください（手続の詳細は上記の本学ホームページをご確認ください）。
なお、2021 年 3 月 31 日 16 時までに入学辞退を申し出た場合は、納入済の入学手続時納付金（入学金を除く）を返還します。

⑮ 構内案内図



（会場は変更になる場合があります）

交　　通：JR 山手線　目白駅下車徒歩 3 分
　　東京メトロ副都心線　雑司が谷駅下車徒歩 10 分
　　＊自動車による入構、駐車はできません。

試　験　場：小論文試験－西 2 号館
　　面 接 試 験－哲学科、史学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科、フランス語圏文化学科：北 2 号館　各学科研究室（面接試験会場①）
　　教育学科：北 1 号館　教育学科研究室（面接試験会場②）

⑯ Web 出願のご案内

❗ Web 出願に関する注意事項

・Web 出願は学校推薦型選抜（公募制）、総合型選抜（AO）、一般選抜で利用できます。
・一度出願した内容は変更できません。
・詳しい出願手順については、Web 出願のページでご確認ください。

1. Web 出願のページへアクセス

Web 出願のページには、大学のホームページからアクセスできます。10 月 22 日（予定）より公開します。

学習院大学 GAKUSHUIN UNIVERSITY ●大学ホームページ
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/

2. 出願登録

画面の案内に従って、出願情報、出願者の個人情報を入力します。

3. 出願内容の登録完了

出願番号	

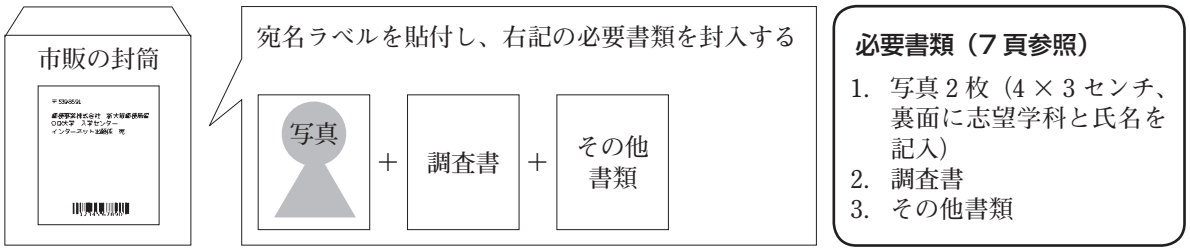
①出願番号をメモするか画面を印刷します。
※出願内容、決済に必要な番号を後で確認する場合に必要です。
②決済に必要な番号をメモするか画面を印刷します。
※決済に必要な番号については、実際の画面でご確認ください。
③出願登録完了時に表示される宛名ラベルを印刷し、必要書類の郵送時に封筒に貼付してください。
※「プリンタをお持ちでない」「スマートフォン、タブレット PC から操作する」「印刷できない」のいずれかに該当する方は、市販の封筒に宛名ラベルの内容をすべて転記してください。

4. 入学検定料支払い

入学検定料の支払い方法として、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy）、ネットバンキング（Pay-easy）、クレジットカードが選択できます。
※入学検定料の他に手数料が必要です。

5. 出願書類の郵送

市販の封筒に宛名ラベルを貼付し、出願書類を封入して、**簡易書留速達扱い**で郵送してください。



※本冊子に関するお問い合わせは、下記宛に電話でお願いいたします。

学習院大学アドミッションセンター（西５号館４階）
〒171-8588　東京都豊島区目白１－５－１
TEL　（03）5992－1083・（03）5992－9226
FAX　（03）5992－9237
窓口受付時間　平　日　9：00～11：30、13：00～16：30
土曜日　9：00～12：00
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/

学公文 -A